



マルチレイアウト変換パッケージ

振込・振替業務レイアウト対応版

XL-NICE用「マルチレイアウト変換パッケージ」は、振込・振替業務で使用されるあらゆるレイアウトのデータに対して、同一オペレーションによるコンバート処理を可能にするパッケージです。昨今の社会情勢にあわせて金融機関各社様から「業務の簡素化の推進に伴い、異なるレイアウトのデータを簡単に、正確に、安く処理する方法はないのか。…」などのご要望にお応えするパッケージです。

セキュリティ

処理の統一による
ヒューマンエラーの
撤廃

業務効率

複数処理の統一
一元化による
業務処理
効率化の向上

コストダウン

業務簡素化に
よるランニング
コストの大幅
ダウン

処理の統一によって人手作業を抑えて効率化の推進

金融機関内で取り扱われるデータレイアウトには、全銀協、地銀協や農協(JA・JASTEM)など業界毎データ、或いは水道・電力、地方税、年金ほか、税・公共料金などの業務毎データが存在しております。

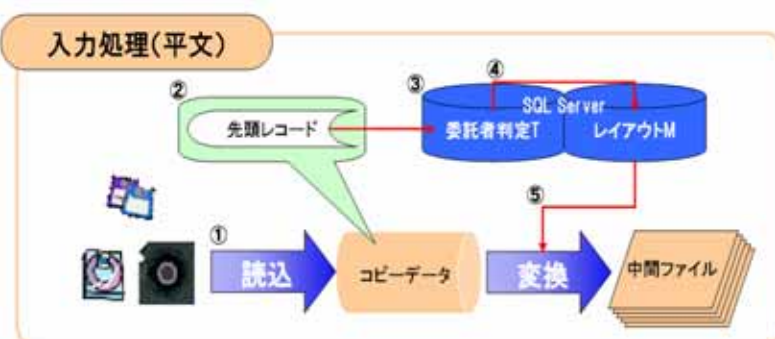
その為、存在するレイアウト数分のチェック機能含む対応プログラムが必要となり、運用の煩雑化と同時に多数の要員や機器が必要になっています。

「マルチレイアウト変換パッケージ」は、レイアウトに左右されることなく、高精度・一括変換処理を実現するパッケージ・ソフトウェアです。

データによるマルチレイアウトの自動判別
レイアウト毎に取得項目の管理機能等の提供

また、当パッケージ対応用として、ファイル名によってどの企業から持ち込まれた媒体なのかの自動認識など、自動暗・復号化処理PKGも別途用意されております。同時のご採用により、より高い費用対効果が実現できます。

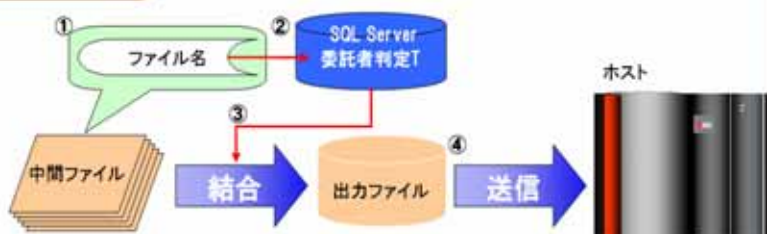
マルチレイアウト変換パッケージ 入力処理概要



データを展開
コピーデータから先頭レコードを取得
委託者判定テーブル内で取得した先頭
レコードで検索
一致した委託者判定情報に紐づくレイアウト
ハードディスク上に、一旦媒体のコピーマスタ
よりレイアウト情報取得
取得したレイアウト情報を用いて、コピー
データを中間ファイルに変換
(ボリューム毎に1ファイル作成)

マルチレイアウト変換パッケージ 出力処理概要

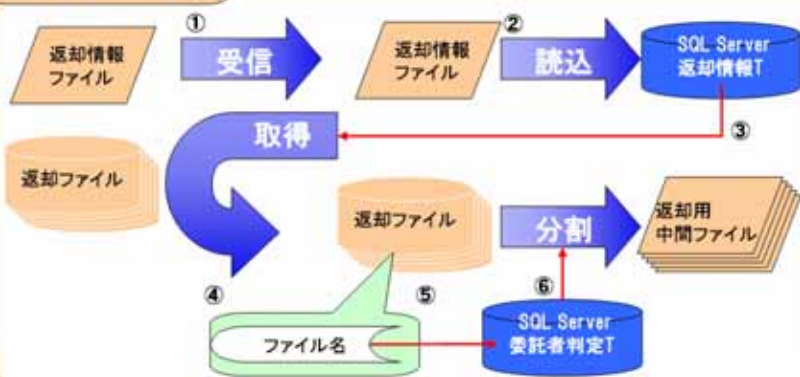
出力処理



中間ファイルからファイル名を取得
委託者判定テーブルを で取得したファイル名
で検索
結合対象の委託者の場合は、同様の中間
データで結合を行い、出力ファイルを作成
作成した出力ファイルは、FTP・HULFTのいづれ
かの方法でHOSTに送信

マルチレイアウト変換パッケージ 返却前処理概要

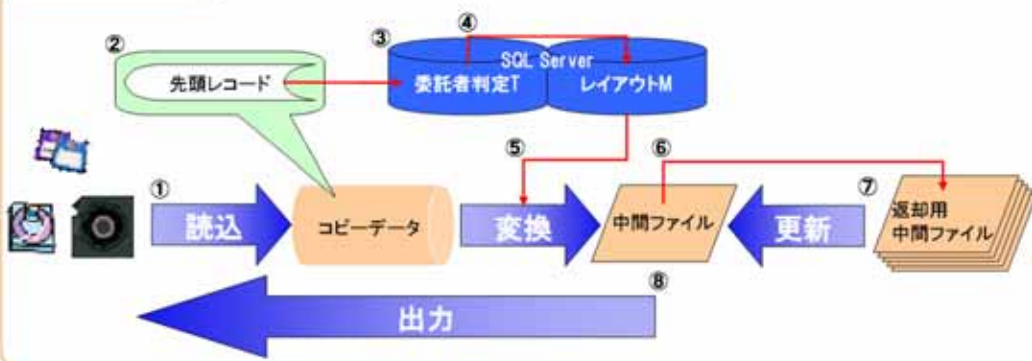
返却前処理



HOSTから返却情報を受信(仕様別途)
受信ファイルを返却情報テーブルに展開
問題がなければ、返却ファイルを取得
取得したファイルのファイル名を取得
委託者判定テーブルを で取得したファイル名
で検索
分割対象の委託者の場合は、分割し返却用
の中間ファイルを作成

マルチレイアウト変換パッケージ 返却処理概要

返却処理(平文)



～ までは入力処理と同様

返却用中間ファイルないから、同一データを検索
同一データが存在した場合は、中間ファイルの内容を更新
更新した中間ファイルを読み込んだ媒体に出力



株式会社 ジェイエスキューブ

本社	〒105-0011 東京都港区芝公園2-4-1(グインチ芝パーク館)	TEL:03-3436-0839
関西支店	〒541-0042 大阪市中央区今橋4-3-22(淀屋橋橋山本ビル)	TEL:06-6201-3001
東北営業所	〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡2-5-30(SF1仙台ビル)	TEL:022-792-2560
長野営業所	〒380-0824 長野市南石堂町1293(長栄南石堂ビル)	TEL:026-267-6533
名古屋営業所	〒450-0003 名古屋市中村区名駅南1-27-2(日本生命笹島ビル)	TEL:052-589-9779
福岡営業所	〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-27-24(博多タカビル)	TEL:092-471-7975